な施工計画）を遵守できなかった場合は、履行できなかった提案項目を「否」とした上で、技術提案（具体的な施工計画）全体の再評価を行い、当初契約時に取得した加算点との差額分に相当する額(詳細は入札説明書による)を違約金として徴収するとともに、工事成績評定点の減点を行うものとする。工事成績評定点の減点は、遵守できなかった評価項目毎に「当初契約時の加算点」と「不履行となった提案項目を「否」とした上で、技術提案書の再評価を行い、決定した加算点」との差分を減点する。

ただし、違約金は、当初契約額の10%を限度、工事成績評定点の減点は最大10点を限度とし、特に悪質な場合は、最大20点を限度に減点するものとする。また、低入札価格調査制度調査対象工事については、評価項目毎に「満点」相当する点を減点する。

⑰～㉑は、第１号６⑰～㉑に同じ。

6　Summary

(1), (2) and (6)　the same with notice above No. 1

(3)　Subject matter of the contract : Construction work of the Oota tunnel on disaster prevention at Oota District

(4)　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 5 : 00 P.M. 4 November 2009

(5)　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system 1 : 30 P.M. 14 January 2010 (tenders brung with 1 : 30 P.M. 14 January 2010 or submitted by mail 1 : 30 P.M. 14 January 2010)

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成21年９月30日

経理責任者　独立行政法人国立病院機構
大分医療センター　室　　豊吉

◎調達機関番号　597　◎所在地番号　44

○第14404号

1　工事概要

(1)　品目分類番号　41

(2)　工事名　独立行政法人国立病院機構大分医療センター病棟等建替整備工事

(3)　工事場所　大分県大分市横田２丁目11―45　独立行政法人国立病院機構大分医療センター内

(4)　工事内容　本工事は独立行政法人国立病院機構大分医療センターの病棟新築工事（鉄筋コンクリート造地上５階建、建築面積約2,014㎡、延床面積約9,126㎡、既存建物解体延面積約4,305㎡）、既存病棟解体工事を行うものである。

(5)　工期　約20ヶ月（病棟の新築工事は約10ヶ月以内）(最終完成工期は平成23年度予定)

(6)　使用する主要な資機材

コンクリート約6,040㎥、鉄筋約923ｔ、鉄骨約16ｔ、板ガラス約28㎡、複層ガラス2,760㎡、高圧受変電設備800KVA、非常用発電機200KVA、ＵＰＳ設備10KVA、昇降機４台、空冷ヒートポンプ式パッケージ空調機（マルチ方式）

2　競争参加資格

(1)　競争参加者は次に掲げる①又は②の者とする。

①　次の(2)から(9)までに掲げる条件を全て満たしている単体有資格者（経常建設共同企業体を除く。）により構成される特定建設工事共同企業体（以下「共同企業体」という。）であって、独立行政法人国立病院機構大分医療センター院長から独立行政法人国立病院機構大分医療センター病棟等建替整備工事に係る共同企業体として資格認定通知を受けた者であること。

構成員の数は２社または３社とする。出資比率は、すべての構成員が均等割の10分の６以上であること。

②　次の(2)から(9)までに掲げる条件を全て満たしている単体有資格者（経常建設共同企業体を含む。以下同じ。）。

(2)　独立行政法人国立病院機構契約事務取扱細則（以下、契約細則という。）第５条及び第６条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同５条中の「特別の理由がある場合」に該当する。

(3)　厚生労働省から九州ブロックにおける「建築一式工事」に係る一般競争参加資格の認定を受けていること。(会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てをした者については、手続開始の決定後、九州ブロックの一般競争参加資格の再認定を受けていること。)

(4)　厚生労働省から九州ブロックにおける「建築一式工事」に係る一般競争参加資格の認定の際に客観的事項（共通事項）について算定した点数（以下「客観点数」という。）が1,250点以上であること。

また、(3)の再認定を受けた者にあっては、当該再認定の際に客観点数が1,250点以上であること。

ただし、共同企業体の場合の代表構成員以外の構成員については1,050点以上とする。

(5)　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てをした者（(3)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

(6)　平成11年度以降に元請として完成、引渡しが完了した次に掲げる工事の施工実績を有すること。

単体有資格者及び共同企業体の代表者は、単独又は共同企業体の代表者として施工した①の施工実績を有すること。共同企業体の構成員は②の施工実績を有するか又は共同企業体として施工した①の施工実績を有すること。(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。また、施工実績は施工中のものを除く。)

①　ＲＣ造又はＳＲＣ造地上４階建て以上、延床面積6,000㎡以上の病院の新築又は増築

②　ＲＣ造又はＳＲＣ造地上４階建て以上、延床面積6,000㎡以上の病院、福祉施設又は事務所の新築又は増築

(7)　競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)の提出期限の日から開札の時までの期間に当機構の理事長又は経理責任者から指名停止を受けていないこと。

(8)　上記１に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

(9)　次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。

①　一級建築施工管理技士又は一級建築士の資格を有する者であること。

②　平成11年度以降に、(6)①に掲げる完成・引渡しが完了した工事の経験を有する者であること。

③　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証を有する者であること。

3　入札手続等

(1)　担当部局　〒870―0263 大分県大分市横田２丁目11―45　独立行政法人国立病院機構大分医療センター企画課長　田口　幸義　電話097―593―1111　内線208

(2)　入札説明書の交付期間、場所及び方法

平成21年９月30日（金）から平成21年10月20日（火）まで（土曜日、日曜日及び祝祭日を除く毎日９時00分から17時00分まで）(1)の担当部局にて交付する。交付にあたっては、実費を徴収する。

(3)　申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

平成21年９月30日（金）９時00分から平成21年10月20日（火）17時00分（土曜日、日曜日及び祝祭日を除く）までに(1)の担当部局に持参すること。(資料の作成にかかる費用は提出者の負担とし、提出された資料は、当該経理責任者による競争参加資格の確認以外に無断で使用する事はできない。また、提出された資料は返却されない。)

(4)　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

平成21年11月20日（金）午後14時00分。院内会議室（ただし､郵送による入札の場合は、書留郵便によるものとし、平成21年11月19日（木）17時00分までに(1)の担当部局に必着すること。)に持参すること。

4　その他

(1)　手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2)　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　免除。

②　契約保証金　免除。ただし、落札者は公共工事履行保証証券による保証（かし担保保証特約を付したものに限る。）を付すものとする。この場合の保証金額は、請負代金額の10分の３以上とする。

(3)　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。